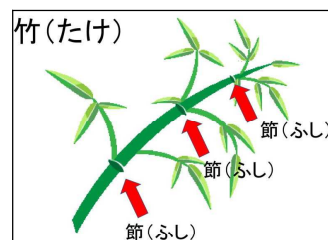


皆さん、おはようございます。そして、進級おめでとうございます。今日は令和5年度の学校生活スタートの日です。学年を1つ進級した皆さんにお話があります。

年度の変わり目は、大きな節目でもあります。この節目は、今までの自分を変えるチャンスでもあります。

節といえば竹にも節があります。まっすぐ空高く伸びる竹は、節があるから成長すると言われています。竹は、1日に1m以上成長することもある成長の早い植物です。しかし、ただ上へ上へと伸びたのでは、自分自身を支えきれなくなってしまいます。そこで、自分を支えるために「節目」があるのです。雪が積もったときは、体を「くの字」に曲げて耐え抜き、簡単に折れることはありません。この「節目」があるからです。同じように、私たち人間の成長にも「節目」が必要だと思います。



私たちの生活において「節目」にあたるのは、1年という長い「節目」もありますし、学期という「節目」や、ひと月とか、1週間、1日という「節目」もあります。これらを「単なる節目」でなく、成長する「竹の節目」にするためには、「節目」ごとに、「目標をはっきりと立てる」ことが必要です。これまでの生活を振り返り、失敗やいけなかったことを反省して、それを新しい年に生かすということです。みなさんはこの1年間、どんな目標をもって生活しますか。



社西小学校で大事にしている3つの言葉、皆さん、わかりますね。「賢く、強く、優しく」です。皆さんに身に付けてほしい力です。

「賢く」とは、自分で考えて行動すること、良いことと悪いことを正しく判断することです。そして、言われてからするのではなく、しっかり考えて自分から進んで行くことです。

「強く」とは、心と体を健康に保つということです。「早寝、早起き、朝ご飯」に心がけ、元気に登校してください。毎日、学校に来て活動することで、1日1日すこく成長しています。

「優しく」とは自分がされていやなことは、人に言わない、しないということです。そして、友達や周りの人が困っていたら、優しく手を差し伸べてあげることです。そのつながりが広がって社西小学校は、より明るく楽しい学校になるでしょう。

「賢く 強く 優しい」この西っ子の伝統を大切に、ますますよい学校にしていきましょう。特に6年生の皆さん、最高学年として、この学校を皆さんの力で力強く引っ張って行ってください。期待しています。